



南小だより

E-mail kogenminami@ac.city.myoko.niigata.jp

〈教育目標〉

進んで学ぶ子
思いやりのある子
最後までやりぬく子

〒949-2112 妙高市関川1592
TEL: 0255-86-2104
FAX: 0255-86-3212

小春日和

校長 渡辺 伸一

11月8日の朝は、この時期としてはうれしい快晴でした。私は、朝の空気をいっぱい吸って、校門での朝のあいさつに出かけました。バス通の児童が登校し終わり、最後の登校班を迎えようと少し歩いて行きました。すると、遠くから歌のメロディーが聞こえてきました。3人の児童が歩きながら口ずさんでいるのです。あいさつを交わした後、

「何のメロディー？海の歌？」

と尋ねました。すると、

「違うよ。『海の声』だよ。」

と元気な返事が返ってきました。今日は妙高市文化ホールでの音楽発表会。子どもたちは発表をとて楽しみにしているのです。

その日は、朝の短い時間を利用して体育館での最後の練習が予定されていました。私は、開始10分前くらいに体育館に行ってみました。まだ数人の児童しかいませんでした。少しして1人の職員がピアノの準備に入りました。そのころにはほとんどの児童は集まっていて自分の場所に座っていました。まだ練習は始まっていないのですが、児童のだれかがリコーダーを吹き出しました。最初ばらばらだった音は、いつの間にかみんなで演奏曲『海の声』を一斉に吹き出しているのです。私はそばにいて驚きました。だれかに指示されているわけではないのです。中には私と同じように驚いて見回している児童もいました。ピアノの準備をしていた職員が児童の音に気づき伴奏を始めました。すると、児童全員が真剣に演奏し始めたのです。私は、なぜだかうれしくなりました。『すごい子どもたちだな。今日の演奏でも聞いている人を感動させてくれるに違いない。』と心の中でつぶやきました。

演奏が始まる前、ステージに上がった児童の顔を見てみるとリラックスしようとして努めているようでした。7月から練習してきた曲です。合唱は、声がよく出ていて指揮に合わせて抑揚をつけ、表情豊かに歌っていました。リコーダーは、指揮とピアノに合わせてリズムよく演奏し、きれいなハーモニーが響いていました。演奏が終わって自席に戻った児童からは、

「楽しかった～。」「緊張したけど楽しかった。」

と言う声があちこちから聞こえてきました。指導の先生の「楽しんでこよう。」の言葉があったからでしょうか、それとも歌や演奏に手応えを感じたからでしょうか。成就感や満足感が演奏を終えた児童から伝わってきました。



学習発表会を終えた児童の感想より

1年生

わたしは、ひまわりちゃれんじたいむが、たのしかったです。おちゃをしました。あわがいっぱいたって、びっくりしたけど、とてもじょうずにできました。おかあさんが「おいしいね」といってくれて、うれしかったです。

2年生

わたしは、学しゅうはっぴょう会で子どものやくをしました。わたしは、すいかのやくのひとに、ふくろをかぶせました。はじめはうまくいなくて、大へんでした。でも、がっそうは、上手にできて、うれしかったです。

3年生

ぼくは発表がにがてでした。でも、先生が「自分にかて。」と言ってくれました。そしたら発表がすきになりました。

これからも、自分にかて、発表がもっとすきになりたいです。

4年生

ぼくが学習発表会でがんばったことは2つあります。1つ目は、「植物にいへんが〜。」のセリフでうまくえんぎができたことです。2つ目は、ゆめを語る所で大きい声と大きいえんぎができたことです。うまくできました。

5年生

学習発表会がありました。思い出に残ったことは、みんなが笑ってくれたことです。理由は、楽しくて、おもしろいげきにしたからです。

来年も楽しいげきにして、いろんな人を楽しませたいです。

6年生

一番心に残ったのはダンスです。何度も練習したトレインがすごくきれいにできました。最後にポーズをきめたとき、きれいにできてうれしかったです。小学校生活最後の学習発表会は、大成功だと思いました。